

令和2年12月10日美作市滝宮の養鶏場で鳥インフルエンザ発生

美作市滝宮の養鶏場で12月10日鳥インフルエンザが発生、岡山県は約64万羽を殺処分し、県内4カ所で焼却処理しました。

岡山県との「高病原性鳥インフルエンザ等発生時の運搬等に関する協定（H27.12.21）」に基づき、岡山県トラック協会に対し防護服・ヘルメット・密閉容器・パレットの輸送とフォークリフト・フォークオペレータの手配派遣の要請があり、殺処分後の密閉容器の焼却処分のため4カ所（美作クリーンセンター、吉備路クリーンセンター・東部クリーンセンター・水島清掃工場）の焼却施設への運搬など、事業者の方の協力を得て、対応しました。

ありがとうございました。

なお、対応内容は運搬車両が延べ171両、フォーク9台、オペレータ延べ49名というものでした。

下の写真は、水島清掃工場に搬入された密閉容器のフォークリフトでの荷下ろし作業の様子です。

